

前田慶次に関する思い出等は？

神奈川県 武蔵 正道

米沢には四回訪ねていますが、ハブニングは二回ありましたねえ。

初めて(平成十二年九月)宮坂考古館で慶次甲冑との対面の時、「甲冑がない！」慌てて受付の女性に聞いても分からず？？周りを見渡すと一枚のポスター…。そうです、平成十二年は長谷堂合戦四〇〇年にあたり特別展開催の為、最上義光歴史館へ貸し出されていたのです。

たまたま神奈川県から車で来ていたので有料バスを使って山形市まで行き、特別展では宮坂考古館所用甲冑だけでなく、慶次のトッパ形兜、最上義光の被弾した兜および直江兼統の甲冑まで対面できたのは人生の「運」を使い果たしてしまっただけです。大げさ(笑)。

他には、東京から深夜バスを利用して米沢着五時の到着を知らず到着後、朝から慶次清水等を探し、グルグル歩き回り、帰りの新幹線は爆睡でした。

最後に、慶次Tシャツを着て今回の月見に参加するつもりですので宜しくお願いいたします。

前田慶次と私との出会い

米沢市 遠藤 祐子

私生まれ故郷米沢に戻り帰ったのは、六年前でした。父との二人の生活は、毎日がゆっくりのんびり流れてゆきました。やがて父の入院・介護という生活の中で、唯一、私の楽しみは、少しの合間にする読書でした。父の本の中から「郷土に光をかけた人々」という本を見つけました。直江兼統・前田慶次という人物を知り、上杉家ゆかりの人々ということに興味を覚えました。前田慶次には、この他、惚れ込みました。気性・考え方・見方・想像する・顔かたち・姿

まさに私の理想とする人です。お会いして話して一時一緒に過ごしてみたいかっただけというのが本心です。あの世で必ずお会いしましょうね。前田慶次 利貞様。

第一回慶次歌会

清や清やと

流れ下ちたる水音の
木立の間に見ゆる面影

月見山
登りて見ればいにしえの
城下造る音かすかに聞こえる

幾たびか
登りし山の月見ころ
城下の灯を慶次眺めおり



米沢市 遠藤 通子

来訪者からのお礼状

前略 御地にお邪魔してまもなく一ヶ月経過しようとしています。今回は前田慶次の小冊子、花見の会のご案内を頂きまことにありが

とうございました。

金沢には慶次の足跡はほとんどありません。遠い米沢で大事にされている事に先般堂善光寺で色々説明を受けた時によくわかり、皆さまのご努力に敬意を表するしだいです。米沢と金沢は距離的には結構近いのですが、急に近くなった気がいたします。小冊子などは回覧しています。再来年は供養祭とか機会があれば、皆を誘い参加できればと思います。そして皆様と、益々交流できる事を願っています。

金沢百万石万歩の会 前田 俊也
七月七日

関連グッズ紹介

戦国武将ブームやNHK大河ドラマの関連商品が出回っている中、本会のグッズは地元でないとい求められるものとして好評です。のぼり旗(ポールなし)：三〇〇〇円 (サイズ：巾37cm・高さ177cm)

前田慶次ゆかりの里堂森 小旗：一〇〇〇円

前田慶次ゆかりの里堂森 冊子前田慶次ゆかりの里堂森 (四八ページ)：五〇〇円

クリアファイル：三〇〇円

編集後記

第一号をようやく発行する事が出来ました。前田慶次を心から愛する、数多くのファンの皆様のため、いろんな情報を提供できたら幸いです。今後、前田慶次の心意気等をお伝えしていきたいと思っております。 編集 記

米澤前田慶次瓦版

第1号

◆発行 千992-1123 山形県米沢市万世町桑山940-1 米澤前田慶次の会 会長 梅津 幸保 www.maedakeiji.jp TEL.0238-28-5971 FAX.0238-28-5972 ◆制作 千992-1123 山形県米沢市万世町桑山4311 ジーエスデザイン(株) TEL.0238-29-0100

米澤前田慶次の会充足



亡くなった年、場所も複数あります。堂森には、慶次清水、御月山、供養塔、無苦庵跡などがあります。来訪者が快く見学できるように案内板を設置したり周辺の整備を図るため、地元の皆さんのご協力をいたいたいでこの度「米澤前田慶次の会」を設立いたしました。二月八日午後一時善光寺住職の説教で供養が始まり、焼香してから総会を開催しました。役員や事業計画、予算案を原案通り可決しました。総会後記念講演があり置賜史談会会長の木村喜雄講師による「謎多き人前田慶次」を約六〇名が熱心に聴講しました。東京からの参加者もあり、慶次のファンが全国的でありことを改めて感じました。最後に場所を変えて充足を祝い懇親会を行いました。今後周辺の整備や清掃活動、前田慶次ゆかりの里のぼり設置、案内ボランティア募集、各種イベントなど計画しております。

役員名等

米澤前田慶次の会
会長 梅津幸保
副会長 藤 修二
副会長 遠藤和博
理事十二名
監事三名
相談役九名

昭和五十四年に母に「前田慶次がこの堂森で死亡というのに墓がない」といわれました。次の年五十五年に石屋さんと相図り板碑の五輪塔を建立計画しました。当時の上杉家家職山田武雄先生に碑文をお願いしました。そして善光寺境内に建立し開眼供養をしました。今年で三十年になります。慶次に思いを寄せている全国の人が訪ねるようになりました。NHK大河ドラマ「天地人」の放映が決まると昨年の秋から全国のファンが堂森を訪ね、お参り供養をするようになりました。今年二月米澤前田慶次の会が充足し、案内板の設置や史跡の整備が進んだお陰で訪ねる人たちが多くなりました。毎年今後も六月四日の命日を中心に永く供養していきます。



善光寺阿弥陀堂

供養塔のこと

善光寺住職 酒井清滋

昭和五十四年に母に「前田慶次がこの堂森で死亡というのに墓がない」といわれました。次の年五十五年に石屋さんと相図り板碑の五輪塔を建立計画しました。当時の上杉家家職山田武雄先生に碑文をお願いしました。そして善光寺境内に建立し開眼供養をしました。今年で三十年になります。慶次に思いを寄せている全国の人が訪ねるようになりました。NHK大河ドラマ「天地人」の放映が決まると昨年の秋から全国のファンが堂森を訪ね、お参り供養をするようになりました。今年二月米澤前田慶次の会が充足し、案内板の設置や史跡の整備が進んだお陰で訪ねる人たちが多くなりました。毎年今後も六月四日の命日を中心に永く供養していきます。

NHK大河ドラマ「天地人」のスタートにあわせて、米沢でのイベントが開催されました。上杉博物館の天地人博をはじめ上杉神社、宮坂考古館、東光の酒蔵などでたくさんのお観覧者を見かけます。ドラマの主人公直江兼統の盟友で、戦国時代のかぶきものとして名を馳せた前田慶次がいます。慶次は生没不明の人といわれているが、万世堂森に住んでこの地で七十歳で没したと伝えられています。米沢では慶長十七年(一六一二)六月四日が命日とされています。

現在新規会員を募集しております。年会費は
一般会員 3,000円
賛助会員 10,000円
※申込用紙はホームページからダウンロードいただくか、事務局にお問合せ下さい。
www.maedakeiji.jp



安全・迅速・親切・丁寧
お車は
ツバメ
タクシー
TEL 0238-22-1301(代)

財団法人 宮坂考古館
上杉謙信や直江兼統の甲冑、江戸城屏風、米沢藩火縄銃、考古資料など上杉氏や郷土ゆかりの文化財を収蔵・展示。前田慶次所用の甲冑も見られる。
開館時間 10:00~17:00 (10月から3月は10:00~16:00)
休館日 月曜日、祝祭日の翌日
入館料 大人300円 大高生200円 中小生100円 ※30名以上は50円割引
TEL 0238-23-8530

東北民芸品・観光土産卸
株式会社 梅原商店
山形県米沢市万世町桑山1483
TEL.(0238)28-9369
FAX.(0238)28-2069

喰処 味感
米沢駅前(ホテルα-1内)
TEL 0238(24)2780

愛染
創作ラーメン研究本舗
〒992-0038 米沢市門東町17番4号35号
電話 0238(23)3419

肉のふるかわ ビッキ石
米沢市万世町桑山1490-8
TEL.0238-28-9369
FAX.0238-28-2069

お酒のご用命は さとう酒店
TEL/FAX 0238-28-2010

米沢織・創作こもの 王夢小路 織絵夢人館
オリジナル織物グッズ 好評発売中
〒992-0038 米沢市門東町2-1-5 ☎(24)5945
日曜定休・営業時間9:30~17:30/きものサロン兼手組

前田慶次 あいづや
米沢市花沢(バス停)
TEL 21-3450

うどん屋 元
営業時間 祝・祭日営業
平日~日 AM11:00~PM9:00
金・土 AM11:00~AM2:00
月曜定休 ☎0238-21-6689